

令和 7 年 度 事 業 報 告

(令和 7 年 5 月 1 日～令和 8 年 4 月 3 0 日)

令和 7 年度は、「公益事業」、「調査研究事業」、「派遣事業」、「教育事業」を実施しました。以下に、各事業の実施状況を報告いたします。

1 公益事業

(1) 航空情報サービス（受配信）提供

適切な運航管理、空港管理等に資するため、以下の表に示す航空会社 8 社、空港管理会社 3 社、その他事業者 4 社に対して、航空交通情報を提供しました。

(2) 航空情報サービス（受配信）提供関連事業

事業者の業務効率化のため、委託を受けてシステムを開発しサービスとして提供する事業であり、以下の 2 件を実施しました。

(ア) POCHI (Peach Operation Control Hub with data Integration)

ピーチアビエーション（株）様に対し、POCHI システムの利用を通じて運航情報管理及び重量重心管理に係るサービスを提供しました。

(イ) TAP (Turn Around Pointing)

ピーチアビエーション（株）様への提供に向けて、ターンアラウンドタイム中の地上作業工程を管理するためのシステムの開発を進めました。

(3) 飛行コース公開システム関連事業

(ア) 航空機騒音実態把握システム(Ntrack)に係るデータ編集作業

羽田空港に発着する航空機情報、飛行コース、航空機騒音等をインターネットにより一般の利用者へ提供するための、「航空機騒音実態把握システム（Ntrack）」を用いたデータ編集作業を、東京航空局東京空港事務所様から受託し実施しました。

(イ) 飛行コース監視・公開システム運用業務

成田空港に発着する航空機の飛行コースについて、「飛行コース監視システム」を運用して監視し、併せて「航跡情報公開システム」を運用して公開する業務を、成田国際空港（株）様から受託し実施しました。

2 調査研究事業

(1) 航空局様からの受注案件 9 件

(ア) 関西国際空港における運航実態調査

大阪関西万博直前の令和 7 年 3 月、関西国際空港発着機の飛行経路が見直されるとともに発着枠が拡大されており、その後の関西国際空港における航空機運航実態を調査しました。

(イ) 福岡空港における運航実態調査

福岡空港では令和 7 年 3 月に増設滑走路が供用されたことにより滑走路運用方法

が変わるとともに発着枠が拡大されており、その後の福岡空港における航空機運航実態を調査しました。

(ウ) 福岡空港の機能向上に係る管制要件調査

滑走路増設後の福岡空港における航空機運航が滑走路運用に与える影響等を調査するとともに、将来の福岡空港機能向上に向けた管制要件について調査しました。

(エ) 飛行場管制システムに係るアダプテーション設定値の要件整理作業

飛行場管制システムにおける滑走路状態モニタリング機能の性能向上に向け、シミュレーションにより得られたデータの整理・分析作業を実施しました。

(オ) 時間管理運用の強化・拡充のための航空交通流管理機能の高度化に関する調査

航空交通管理における時間管理運用の高度化に向け、関係データの分析を通じて課題を可視化するとともに、対策案について調査しました。

(カ) 効率的な民間訓練試験空域等の設定に関する調査（企画競争）

旺盛な航空需要を背景として増加する航空交通に対応するとともに、高まる操縦士養成ニーズに対応できる訓練空域のあり方について、調査しました。

(キ) 低高度空域の安全確保に必要な航空情報のあり方に関する検討調査

ドローンや空飛ぶクルマなどの新たな航空モビリティによる利用が進む低高度空域における、安全な交通管理を実現するために必要な航空情報のあり方や航空情報サービスの提供方法について、調査しました。

(ク) デジタル飛行計画を活用した搜索救難調整業務の高度化に関する調査

より迅速で的確な搜索救難業務を実現するための、デジタル化した飛行計画や航空機動態情報の活用方法について、調査しました。

(ケ) 誘導路及びエプロンの路面状態評価の試行調査等

滑走路の路面状態評価に適用されている空港管理者による総合的評価方法を誘導路・エプロンに適用することを念頭に、複数の空港で評価の試行を行うとともに、関連データを関係者から収集し、有効性について調査しました。

(2) 航空局様以外からの受注案件 3件

(ア) 航空安全プログラムの適用に伴う安全情報（自発報告）分析業務

自発的に報告された航空活動に係るヒヤリハット情報の分析作業を、（公財）航空輸送技術研究センター様から受託し実施しました。

(イ) 令和7年度新千歳空港の容量拡大を考慮したデアイシング等の運用検討業務

新千歳空港における航空機運航実態及び現状施設による滑走路処理能力上の制約に関する調査業務を、日本工営（株）様から受託し実施しました。

(ウ) 東京国際空港内離着陸滑走路判定装置5式の更新に係るデータ検証作業

羽田空港における離着陸機の使用滑走路と離着陸時刻を調査する業務を、日本音響エンジニアリング（株）様から受託し実施しました。

(3) 書籍販売 3者から受注

- ・航空局様
- ・（一財）航空保安施設信頼性センター様
- ・（株）NTT データ様

3 派遣事業

航空局様から航空管制官訓練教官業務作業員の派遣業務を受注し、航空保安大学校に管制教官を派遣し、大阪航空局管内の中部空港事務所他4官署に英語教官を派遣しました。

4 教育事業

(1) 訓練シミュレータ

北海道エアポート（株）様に対し、エアサイド訓練シミュレータを提供しました。

(2) 教材作成

(一財)航空保安協会様から受注した「空港消火救難業務教本」の更新作業を、実施しました。

(3) 大学講義

東海大学工学部様からの委嘱を受けて講師を派遣し、航空管制業務・航空交通管理業務に関する講義を提供しました。